

「コロナ本人訴訟」決起集会開催！

コロナ禍に「自宅待機」を外す労務管理を許さないぞ！

【本部・畑野副委員長】

【原告・萩原さん】

【地本・小林委員長】



8月5日、関西地区分会の萩原さんは、出向先の関西新幹線サービスの山崎副所長、竹腰所長を相手に、コロナ感染拡大防止策としての自宅待機から恣意的に除外するのは許せないとして、大阪地方裁判所に損害賠償請求訴訟を起こしました。

当日、開催された決起集会には多くの仲間が結集し、萩原さんは「法廷の場で天下りの山崎副所長、竹腰所長のデタラメな労務管理を徹底的に明らかにする。そして、それを容認する本社も許さない！」と力強く決意表明しました。

今回の裁判は、JR東海の管理者らの天下り天国である関連会社において、そこで働く労働者の権利と利益を守るための闘いでもあり、注目を集めています。決起した萩原さんと、共に闘おう！